

教科(科目)	保健体育 (体育)	単位数	2単位	学年(コース)	3年次必履修体育
使用教科書	「現代高等保健体育 改訂版 (大修館)」				
副教材等	なし				

1 学習目標

各種の運動を安全かつ合理的な実践を通して、運動技能を高め運動の楽しさや、喜びを深く味わうことができるようにするとともに体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動ができる資質や能力を育てる。3年次として、率先して動くよう努力する。

2 指導の重点

運動を通して体力を向上させるとともに、スポーツに欠かせない礼儀やマナーを学ぶ。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法	
4	○集団行動・学校体操	「現代高等保健体育 改訂版 (大修館)」	<ul style="list-style-type: none"> ・体の状態に応じて体の調子を整え、仲間と積極的に交流するための手軽な運動や律動的な運動を行う。また、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立てて取り組む。 ・集団対集団で勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めて、ゲームを展開できるようにする。また、ルールを身につけマナーを大切にし、友情を深めたり連帯感を高めたりする。 	2	学習態度	
5	○体づくり運動			8		
6	○スポーツテスト			6	意欲	
7						
8	○選択球技			24	出席状況	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトテニス ・バドミントン ・ソフトボール ・サッカー 				達成度	
					ノート	
10	○選択球技				24	学習態度
11	・バレーボール					意欲
12	・バスケットボール			出席状況		
1	・バドミントン					
2	・卓球					
3						
	○体育理論		<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの歴史、文化的特徴や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。 	6	達成度	

計 70時間 (50分授業)

4 課題・提出物等

見学や実技が出来ない場合、課題や筆記試験等を行います。毎回ノートを提出し、評価します。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・運動を十分に楽しみ、上手になろうと努力している。 ・みんなと協力しようとし、責任を果たそうとしている。 ・フェアなプレイを大切にしている。 ・健康、安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己や仲間の運動の能力を理解し、課題に応じた運動を設定することができる。 ・課題を解決するための取り組み方を工夫している。 ・生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の技能を高めることができる。 ・ゲームに応じた技能を身に付けることができる。 ・自己の体力や生活に応じた課題をもって体力を高めることができる。 ・運動のねらいを理解し実践できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の特性を理解し、ルールを身につけている。 ・健康、安全の確保の仕方について、具体的な方法を知っている。 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方や豊かなスポーツライフの設計の仕方を理解している。

以上の観点を踏まえ、

- ・学習態度
- ・意欲
- ・出席状況
- ・技術の達成度

などから、総合的に評価します。各種目で評価をし、学期内に複数の種目があるときはその平均を学期の評価とします。各学期の平均を学年の評価とします。

6 担当者からの一言

運動の苦手な生徒でも、継続して努力することにより、良い成績が出せるようになっていきます。頑張りましょう。
(担当：志田 亮太)